

一般社団法人埼玉県病院薬剤師会

2018年 注射薬・抗がん薬（無菌調製）実技研修会

《埼玉県病院薬剤師研修センター(G15) 実習研修 3単位申請中》

《日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度 (P04) II-1 4単位申請中》

研修受講シール G15 または P04 はいずれか一つの付与です)

記

【日時】 2018年1月28日（日）午前9：30 ～午後5：00（昼食休憩：1時間）

*午前9時より受付開始します。

【場所】 日本薬科大学 研究実習棟（別紙参照）

5F：OSCE 実習室（多目的実習室）

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 10281 電話番号 048-721-1155

【研修内容】

① 注射薬・抗がん薬無菌調製に関する講習（AM9：40-10：40）

講師：草加市立病院 伊藤 剛貴先生

② 注射薬・TPN等による無菌調製に関する講習（AM10：50-11：50）

講師：自治医科大学附属さいたま医療センター 立石直人先生

③ 実技研修 TPN 及び抗がん薬（無菌調製）混合調製（PM1：00-5：00）

【募集人数】 20名（原則、輸液や抗がん薬調製の未経験の方）

※ 申込が募集人員を上回る場合、過去の参加実績を考慮して御参加をお断りする場合がございます。あらかじめ、ご了承下さい。

【その他】 費用（昼食費を含む） 会員：3,000円 非会員：6,000円

会員証を必ず受付に提示して下さい。

現地集合 交通費各自負担

申し込み期限 2018年1月19日（金）

申し込み先 羽生総合病院 薬剤科 川田まで（FAX048-563-2170）

必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

※ 日程表など詳細は、後日、参加の先生方のみにお知らせいたします。

《共催》（一社）埼玉県病院薬剤師会

日科ミクロン(株)、ニプロ (株)、(株)パルメディカル、日本ベクトン・ディッキンソン(株)（順不同）

2018年注射薬・抗がん薬（無菌調製）実技研修会 アンケートおよび参加申込書

御施設住所	〒	
御施設名		
参加者氏名	①	②
連絡先	(TEL)	(FAX)

ご記入いただきました個人情報は、参加者の確認及び連絡、実技研修のクラス分けのために使用することがあります。

(1) あなたの所属について教えてください。

病院 調剤薬局 ドラッグストア 大学 その他

*病院所属の方のみ、以下の質問にお答え下さい。

- ① 病床数 : _____ 床 薬剤師数 : _____ 名
- ② 無菌調製室へのクリーンベンチ設置 : 有 ・ 無
- ③ 抗がん薬調製室への安全キャビネット設置 : 有 ・ 無
- ④ 外来化学療法室などのがん化学療法専用の部屋 : 有 ・ 無
- ⑤ 閉鎖式薬物移送システム（CSTD）使用の有無 : 有 ・ 無
- 使用しているCSTD（例：PhaSeal _____）

(2-1) あなたの施設では、がん化学療法を行っていますか？

1. 毎日実施している。 3. 行っていない。
2. 曜日を決めて実施している。 4. 今後行う予定がある。

(2-2) あなたの施設では薬剤師が、どの程度抗がん薬調製をしていますか？ その割合（％）を、外来と入院に分けて教えてください。

外来・抗がん薬調製 : _____ % 入院・抗がん薬調製 : _____ %

(2-3) 薬剤師による抗がん薬調製を行えない場合、その理由として適当なものを選んでください。

（複数回答可。2-2で、外来・入院とも100%の場合は回答不要です。）

1. 注射薬調製にまわす人員が不足している。
2. 時間外処方や予定外の処方などは、薬剤師による調製を行っていない。
3. 土、日曜日、祝祭日は行っていない。（例：勤務上、行えない）
4. コストパフォーマンス（人員確保や環境整備など）が病院経営に合わない。
5. 器具や調製設備等が整っていない。（例：安全キャビネットを購入してもらえない）
6. 根本的に、注射薬調製業務をどのように導入したらよいかわからない。
7. 注射薬調製を指導できるスタッフがいない。
8. 医師や看護師が抗がん薬の調製を行なっている。
9. その他：

申し込み先 羽生総合病院 薬剤科 川田まで (FAX048-563-2170)

さいたまキャンパス - 電車・バス利用の方

JR 大宮駅から [埼玉新都市交通 \(ニューシャトル\)](#) で志久駅 (約 18 分) 徒歩 5 分。

[JR 上尾駅](#)・[JR 蓮田駅](#)からバスで約 15 分。日本薬科大学前バス停下車

